

No. 1260

企業 zoom up

## 株式会社 鳴浜リース

「鳴浜ならすべてそろろう」を  
強みに現場を支える

建設現場において、必要な機材をどこでそろえるか、どのような機械を使えばよいのかなど、悩みはつきないのではないだろうか。今回は、そんな現場の悩みをまとめてフォローし支える、(株)鳴浜リースを紹介する。

### 顧客の声を取り入れ続け、 レンタル商材は800種類・3万品目

当社の代表・川津秀一郎氏は、前代表の父・基氏から引き継ぎ、2020年5月に就任。1970年（昭和45年）6月の設立当初は、公共工事向けに重機やトラックなど車両のレンタルを主力としていたが、バブル崩壊後は公共工事の減少により民間の建築工事向けにシフトチェンジ。その後、リフォーム業界が台頭し始めたころにニッチな分野として当社が目をつけたのが、「足場」や「脚立」のレンタルだった。とび職人がいなくても使えるユニット足場など、顧客のニーズを取り込みながら重機から小物まであらゆる商材をそろえ、現在の扱い商材は800種類・3万品目と、現場に必要なものは当社ですべてそろえることができる。「足場や脚立を中心にそろえていたが、『脚立の下に敷くシートはあるか』などの顧客の声を取り入れていった結果、商材が増えている」と川津氏は話す。その品ぞろえを強みに、取引先はスーパーゼネコンをはじめ約6000社にのぼる。

また、その多岐にわたる商材は、埼玉・朝霞の仮設機材センターにて一括管理されている。管理費を抑えることで顧客へより低価格で提供できるほか、「すべて常に手の届くところで管理しているため、スタッフはカタログベースではなく商材に関する現場のリアルな知識を多く持っている」（同氏）ことで、顧客からの相談に対して的確かつクオリティの高い提案を実現している。

### アフターフォローまで充実 中古建機販売会「なるはま祭」

レンタルだけでなく、中古建機の販売も手がけている。まだ使用できるが型が古くなってしまっ

剣道や筋トレなど、体を動かすのが好きな川津代表



たレンタル機材を当社で整備し、年1回開催される「なるはま祭」にて販売。今年で14回目となる同イベントで販売した建機は、その後の修理や整備も請け負っており、アフターフォローもぬかりなく、顧客から好評で売り上げも伸長している。

若手の採用にも注力する。昨年度に営業部門にて3名採用、今年度も1名採用する予定だ。「面接のタイミングで、この会社をどうしたいか、自分自身がどうなりたいかを伝えている。また入社後も、社員に対して数値目標や今後の方向性などを定期的に発信して、そのためにどう動くかについて話す機会を持つことを心がけている」（同氏）。社員とまっすぐ向き合う川津氏の姿勢は、当社の社風を体現していると言えるだろう。

もうひとつ、社風を表すエピソードがある。「現場の方が予約なく突然来て、『親方に、鳴浜に行けば必要なモノはすべてそろうから行ってこいと言われて来た』と言われてきたときは驚いた。“鳴浜ならなんでも相談できてなんとかなる”と思ってもらえて、信頼していただけているのは嬉しいこと」と少し恥ずかしそうに川津氏は話した。

「鳴浜ならすべてそろろう」を強みに建設現場を支える当社。さらなる“鳴浜ファン”を増やすべく、若手社員の力も取り入れながら業容拡大を目指す当社に注目が集まる。

（取材・文／情報統括部 網島 千咲）

### 会社概要

(株) 鳴浜リース  
 TDB企業コード：985575284  
 法人番号：2013301009070  
 東京都豊島区東池袋4-39-1  
 ナルハマビル  
 代表：川津 秀一郎 氏  
 設立：1970年（昭和45年）6月  
 資本金：3000万円  
 事業内容：建設機械などレンタル、販売、修理



HPはこちらから